

第2回産業労働部指定管理者候補選定委員会 (岡山セラミックスセンター) 議事概要

日 時：令和5年10月20日(金) 10時30分から11時30分まで

場 所：岡山県庁 分庁舎 5階 507会議室

出席者：産業労働部指定管理者候補選定委員会委員 6名

事務局 産業労働部産業企画課 3名

産業労働部産業振興課 3名

概 要

1 事務局説明

2 申請者によるプレゼンテーション、質疑応答(公開)

主な質疑

(委員) 水害が予想される立地であるが、施設には高価な機器がある。機器を2階にあげる等何か対策はあるのか。

(申請者) 県が防潮堤を整備しているほか施設に止水板を設置している。機器を2階にあげることは機器の重さから建物に影響を与える可能性があり、影響の出ないように部屋のレイアウト変更も含めて検討している。

(委員) 専門人材確保の方策は。企業や公的施設との人材交流は。

(申請者) 研究者4名のうち1名はOBの方。残り3名は新卒含め確保している。民間からの派遣交流は今年度実施できていないが、企業との共同研究という形で月のうち半分程度来ていただいている。

(委員) 受託研究や施設利用など収入を増やす方策は。

(申請者) 収入の中で大きいのは測定分析収入であるが、今年4月に料金改定を実施した。また、鉄鋼関連のみならず高温材料・ファインセラミックス系にも進出し、収入の確保に努めたいと考えている。

3 選定委員による協議・採点、選定(非公開)

(1) 採点結果

審査項目ごとに採点、集計を行った結果は次のとおりであった。

- ・一般財団法人岡山セラミックス技術振興財団の合計得点
430点(600点満点)
- ・合計得点のうち、「管理運営の基本方針」の項目に係る得点
48点(60点満点)

(2) 審議

上記の採点結果を踏まえ、選定委員による協議を行ったうえで、次の団体を岡山セラミックスセンターの指定管理者候補として選定することが適当とした。

- ・一般財団法人岡山セラミックス技術振興財団

(3) 今後のスケジュールについて

選定結果については、後日申請者に通知する。

令和5年11月議会の議決を経て、指定管理者に指定する。